



スマイル便り



色とりどりの花が咲き競う、美しい季節を迎えました。

季節の変わり目ですので、くれぐれも体調にはご注意ください。

当施設でも感染症予防に努め、体調管理に気を配り支援していきたいと思ます。

発行：令和8年4月

「190号」

発信：特定非営利活動法人 喜友会

発行者：古幡

水戸市見和3丁目568-3

Tel：029-251-5882

Fax：029-212-3004

<https://mito-smile.com>

防災訓練を実施しました

今回はグループホームの部屋で地震が発生した事を想定しての訓練を行いました。

起きてほしくない事ですが、万が一、起きても落ち着いて行動ができるように訓練できたとても大切な1日でした。

毎月の避難訓練を今後も続け、皆さんで真剣に取り組んでいきましょう。

1. グループホーム避難訓練



サイレンを合図に、各部屋から施設の避難場所へ避難を行いました。避難場所では班ごとに点呼を取り、全員の安否確認を実施しました。日頃の訓練の成果もあり、皆さん落ち着いて避難することができていました。



2. 「避難はしご」での避難訓練



設置場所の確認と使用方法の再確認を行い、実際に避難はしごを使って下の階へ降りる訓練を実施しました。

多くの方が体験し、高さに緊張する様子も見られましたが、無事に降りることで安心や自信につながっていました。

訓練中は利用者さんと職員で声を掛け合い、安全に行うことができ、貴重な経験となりました。

3. ヘルメットの大切さを学ぶ



ヘルメットの重要性について改めて学び、あごひもの緩みがないか確認しながら正しく装着できるよう調整を行いました。

4. 非常用トイレの使い方



職員が作成した非常用トイレの使い方を再確認しました。自分たちでビニール袋の取り付けを行い、いざという時に備えて理解を深めることができました。

5. 「指定ひなん場所」の確認



水戸市の指定避難場所である、見和市民センターへ行き、避難経路の確認と指定避難場所はどういうところなのかを改めて確認をしました。

6.炊き出し訓練



非常食として備蓄している「アルファ米」を実際に試食し、提供手順を確認しながら訓練を行いました。今回は職員だけでなく、利用者さんも食事の準備に取り組み、自分たちで食事を用意する体験ができました。食事が提供されると笑顔が見られ、緊張も和らぐとともに食べられることへの感謝の気持ちも感じる時間となりました。

7.発電機勉強会



訓練前日に発電機の使い方を学び、実際に電気を起こす体験を行いました。発電機と蛍光灯をつないで明かりがつくと、歓声と拍手が上がり、電気の大切さを実感する貴重な機会となりました。

新しい作業が始まりました

昨年11月より新しい作業が始まりました。お弁当に使用するタレびんにやきとりのタレを充填(じゅうでん)し、キャップを閉める作業です。小さな容器の扱いに注意をし、衛生面にも十分注意しながら、一つひとつ丁寧に取り組んでいます。先日には、実際に店頭で販売されているお弁当をご覧ください機会がありました。自分たちが携わった商品が形となっている様子に、皆さん大きな喜びと感動を感じている様子でした。今後も責任とやりがいを持ちながら、日々の作業に取り組んでまいります。



3月14日皆勤賞

2月の皆勤賞の発表がありました。水戸21名・笠間8名の方が皆勤賞となりました。

イオン水戸内原店様にて 幸せの黄色いレシート活動報告



内原イオン様にて黄色いレシートキャンペーンに参加してきました。始めは皆さん緊張してあまり大きな声が出せませんでしたが、だんだん慣れて大きな声でお願いできるようになりました。お客様にも自然な笑顔でお礼を言えるようになりました。

職員：黒羽根